

## SWD-DA20 の導入(2)

### —S/PDIF 入力(2)—

#### 1. 始めに

[前報\(1\)](#)に引き続き、S/PDIF 入力として EMT981 による CD 再生時の音質の評価を行います。

#### 2. SWD-DA20 の試聴方法

S/PDIF 入力の試聴ルートとしては下記のルートとします。

EMT981 → CCV-5 → SWD-DA20

ここで、EMT981 には GPS-777 から 44.1KHz のクロックを、CCV-5 には GPS-777 から 96KHz のクロックを供給します。そして SWD-DA20 の SRC 機能の音質評価、SWD-DA20 への外部クロック供給効果を調べます。なお、SWD-DA20 の電源ラインには前報(1)で検証済みの iPrififier DC を挿入しています。

##### 2-1) SRC の試聴

SWD-DA20 には CCV-5 から 96KHz で送り込まれてきます。これを SRC で簡単にアップサンプリングすることができます。

##### 2-2) 外部クロック入力効果の試聴

SRC と外部クロック入力は両立しませんので、GPS-777 と SWD-DA20 の間に CCD-6 を介在させ、両者に 96KHz の外部クロックを入力します。

##### 2-3) micro iDSD との比較試聴

2-2) までの条件から適宜比較する条件を選んで micro iDSD との比較試聴を行います。

#### 3. SWD-DA20 の試聴結果

##### 3-1) SRC の試聴結果

CCV-5 から 96KHz で送り込まれてきたものを SWD-DA20 の SRC で 176.4KHz、192KHz、352.8 KHz、384 KHz、2.8MHzDSD、5.6 MHzDSD、11.2 MHzDSD にアップサンプリングして聴いてみました。

96KHz で送り込まれてきたものを BYPASS モードでそのまま受けますと、前報(1)のような音切れは発生しませんが、音に粗さが残ります。SRC を働かせ、176.4KHz → 192KHz → 352.8 KHz → 384 KHz とアップサンプリングするに従い、ざらつき感が減り、滑らかな音になっていきます。さらに、2.8MHzDSD → 5.6 MHzDSD → 11.2 MHzDSD と DSD への変換を行って見ましたところ、11.2 MHzDSD にアップサン

プリングするには入力が 176.4KHz 以上という注釈がありましたが、96KHz から 11.2 MHzDSD に問題なくアップサンプリングできました。音質は 2.8MHzDSD ですと 352.8 KHz や 384 KHz とあまり変わらない印象ですが、5.6 MHzDSD では DSD らしさが出てきて、さすがに 11.2 MHzDSD では生々しさが感じられ SRC によるアップサンプリングのメリットが感じられます。上記のように概ね前報(1)と同様の傾向ですが、BYPASS モードでも音切れが発生しません。EMT981 にも GPS-777 から外部クロックを入力していることによるのかも知れません。

### 3-2) 外部クロック入力効果の試聴結果

CCV-5 から 96KHz で送り込まれてきたものを受けて SWD-DA20 にも GPS-777 から 96KHz の外部クロックを入力して聴いてみました。

GPS-777 からの 96KHz の外部クロック入力で前報(1)と同様、音の緻密さが出てきます。SWD-DA20 に GPS-777 から 96KHz の外部クロックを入力した場合と、外部クロック入力なしで SRC による 11.2 MHzDSD へのアップサンプリングとどちらが良いかは、外部クロック入力なしでのアップサンプリングの多少粗削けずりながら生々しさを取るか、外部クロック入力ありの音の緻密さを取るか、難しいところです。

### 3-3) micro iDSD との比較試聴結果

上記の条件から SRC により 11.2MHzDSD にアップサンプリングした場合と、GPS-777 から 96KHz の外部クロックを入力した場合を選び、電源ラインへの iPrififierDC の挿入した上で、micro iDSD との比較試聴を行いました。これら 3 者の優劣も前報(1)と同様に難しいところですが、音の焦点があった緻密な表現力という点で SWD-DA20 に外部クロックを入力し、電源ラインへの iPrififier DC の挿入した場合が、好みにあっているかなという印象です。

## 4. まとめ

EMT981 からの CD 再生において、SWD-DA20 の SRC 機能、GPS-777 からの外部クロック入力効果ならびに電源ラインへの iPrififier DC を挿入効果を確認できました。SWD-DA20 はそのままですと、音の粗さが気になりますが、GPS-777 から外部クロックを入力し、電源ラインへの iPrififier DC を挿入しますと、micro iDSD と同等か、それ以上のパフォーマンスを示してくれました。

以上